

公益社団法人 日本経営工学会
第 31 期第 11 回理事会議事録

日 時：平成 25 年 3 月 22 日（金），15:00～17:20

場 所：早稲田大学理工学術院 62 号館 W 棟 1 階中会議室

出席者：（理事）大成 尚，河野宏和，石井和克，開沼泰隆，葛山康典，後藤正幸，斎藤 文，
高橋勝彦，中島健一，中出康一，水山 元，吉本一穂 （監事）玉木欽也

欠席者：（理事）荒井良尚 （監事）松川弘明

議決事項

1. 第 10 回議事録の件

庶務担当理事より，(資料:11-1)に基づき第 31 期第 10 回理事会議事録（案）が提示され，会長より議決事項 3 の J-Stage への移行についての補足説明の後，議事録として全会一致で承認された。

2. 第 32 期役員及び代議員選挙結果について

会長より，報告事項 1 の選挙結果は理事会での承認事項であるので，議決事項であることが宣言され，(資料:11-14)に基づき，選挙結果が提示され，産業界・学界の代議員配分の適正化のために支部構成を見直す必要性が今後の課題として指摘された後，全会一致で承認された。

3. 入会・会員資格喪失の件

会員担当理事より，現時点での会員数を(資料 11-2)に基づき，正会員 3 名の退会，正会員 1 名の復活，名誉会員 1 名の逝去の説明があり，承認された。ただし，例外処理された入会希望者の入会期日の指定についての確認がなされ，ルールに基づき，対処することが要請された。また，(資料:11-2-2)に提示された優秀学生賞受賞者の入会については，会員規則で規定されている大学院進学者の学生会員入会の際の入会金、初年度年会費は免除されるが、受賞者で就職する人には免除することは規定にもないことから問題視され，今回は認めるものの，次回からは規定通りに実施すよう要請があった。さらに，会員数の推移が把握できる記述の仕方に変更すること，および，会員数の減少の理由を調査することが要請された。

4. 平成 25 年度事業計画の件

庶務担当理事より，(資料:11-3)に基づき，平成 25 年度事業計画案が報告された。研究部門活動計画における人間／組織部門の河野宏和部門長が次期会長就任予定者であることから，次の人選を行っていることが補足説明された後，その他事項すべてが全会一致で承認された。

5. 2013 年度予算案（修正）の件

財務担当理事より，(資料:11-4)に基づき，310,643 円の黒字となる来年度予算が報告され，会員数が減少する中なぜ黒字化したのかを事務局に確認することが要請され，財務担当理事に処置を一任し、予算案として認めることが全会一致で承認された。

6. その他

なし

協議事項

1. 名誉会員推薦候補者について

会員担当理事より，(資料:11-5)に基づき，倉重英樹氏（株式会社シグマクス）を名誉会員に推薦することが提案され，全会一致で承認された。ただし，名誉会員推薦の要件で一般の委員経験もポイントに加えるなどの改正を今後検討すること，70 歳以上という条件を見直すことが今後の課題として検討されるべきと要請がなされた。

2. 平成 24 年度表彰について

表彰担当理事より，(資料:11-6)に基づき，品質特性の統計的評価と管理などの研究業績が顕著な有菌育生氏を学会賞（学術）最終候補者として選定したことが報告され，全会一致で承認された。続けて学会賞（功労）は候補者なしと決定したことが報告され，承認された。ただし，今後の選考プロセスでは，学会賞（功労）の推薦時にエビデンスを明らかにしてから投票を行うよう改善が要請された。論文賞は玉木研二氏・金子俊一氏を最終候補者とする事が報告されたが，両者は非会員であるため，総会表彰までに当会へ入会することが条件であることが示された。もし入会なき場合は論文賞該当なしとすることが確認された。今後は非会員が受賞することのなきよう論文投稿代金を再検討するよう編集担当理事に要請がなされた。論文奨励賞は高橋啓氏が，実践賞は細田順子氏・船木謙一氏が，経営システム賞は吉武良治氏が最終候補者として選定されたことが報告され，全会一致で承認された。

3. 会員規則改正について

会員担当理事より，(当日配布資料)に基づき，会員規則の改定について提案がなされた。主要な改訂は，定款に基づき，除名を資格喪失に変更する点である。除名の定義の確認がなされた後，全会一致で承認された。

4. 表彰規則改正について

表彰担当理事より，(資料:11-7)に基づき，表彰規則の改定について提案がなされた。主要な改訂は，学会賞（功労）と名誉会員の違いがわかりにくい現状を是正するものである。改定は全会一致で承認された。

5. 役員及び代議員選挙規則改正について

庶務担当理事より，(資料:11-8)に基づき，選挙委員を 9 月までに選定するよう改正案が提案され，全会一致で承認された。

6. 規程分類規則改正について

庶務担当理事より，(資料:11-9)に基づき，章を廃止するなどの案が提案され，全会一致で承認された。

7. 大会細則改正について

大会担当理事より，(資料:11-10)に基づき，書式，用語の統一，参加費の明記，実務内容の記載削除などの改訂が提案され，全会一致で承認された。

8. 研究部門運営細則の改正について

研究担当理事より，(資料:11-11)に基づき，現行の研究会を研究プロジェクトと改め，有期活動として明らかにした新細則が提案され，部門の最低人数が 20 名と記載されているが，「原則として」の文言を追加することを条件に，全会一致で承認された。

9. 2013 年度研究部門体制について

研究担当理事より，(資料:11-12)に基づき，2013 年度の研究部門体制について説明がなされ，その方向性が全会一致で承認された。

10. 業務委託契約の更新について

庶務担当理事より，(資料:11-13)に基づき，学会業務委託契約書の内容が説明された。契約手続きなどのプロセスがどのようになっているか確認がなされた後，全会一致で承認された。

11. その他

なし

報告事項

2. 会員担当理事より，(資料:11-2)に基づき，退会について報告がなされた。

3. 会員担当理事より，(資料:11-15)に基づき，役員履歴調査費用の決済について報告がなされた。

4. 庶務担当理事より、第 32 期への引継ぎについて、5 月の大会時に次期委員会への引継ぎを行うので、引き継ぎ事項をまとめておくよう各理事に要請がなされた。
5. 庶務担当理事より、(資料:11-16)に基づき、総会資料の提出について要請がなされた。
6. 財務担当理事より、(資料:11-17)に基づき、第 3 四半期決算の訂正について説明がなされた。
7. 国際渉外担当理事より、(資料:11-18)に基づき、協賛行事、日本工学会フェロー推薦の件で立候補者がいなかったこと、および協賛国際会議について報告がなされた。
8. 論文誌編集担当理事より、(資料:11-19)に基づき、掲載料・別刷代請求一覧の報告がなされた。
9. 表彰担当理事より、(資料:11-20)に基づき、業務進捗報告がなされた。
10. 会員担当理事より、(資料:11-21)に基づき、業務進捗報告がなされた。
11. 大会担当理事より、(資料:11-22)に基づき、業務進捗報告がなされた。
12. 国際渉外担当理事より、(資料:11-23)に基づき、業務進捗報告がなされた。
13. システム誌編集担当理事より、(資料:11-24)に基づき、業務進捗報告がなされた。
14. 支部担当理事より、(資料:11-25)に基づき、業務進捗報告がなされた。
15. 論文誌編集担当理事より、(資料:11-26)に基づき、業務進捗報告がなされた。また、(当日配布資料)に基づき、特集号の企画が紹介され、積極的な投稿が要請された。
16. 企画行事人材育成担当理事より、(資料:11-27)に基づき、業務進捗報告がなされた。
17. 庶務担当理事より、(資料:11-28)に基づき、業務進捗報告がなされた。
18. その他なし

※次回第 31 期第 12 回理事会は、平成 25 年 5 月 17 日（金）18:00～、早稲田大学（詳細は未定）にて開催する。

議 長 大成 尚 印

議事録署名人 玉木 欽也 印